

# 核兵器禁止条約と NPT/核軍縮の展望

元軍縮会議代表部大使 佐野利男

# 今日お話しすること

- 1 核禁止条約締約国会議とNPT運用検討会議の結果概要
- 2 NPTの基本的構造
  - (1) 核拡散防止機能
  - (2) 核軍縮の交渉
- 3 核禁止条約をよりよく理解するために
  - (1) 何が問題なのか
  - (2) 成立過程で何が論点だったか
- 4 今後の核軍縮とNPTの将来

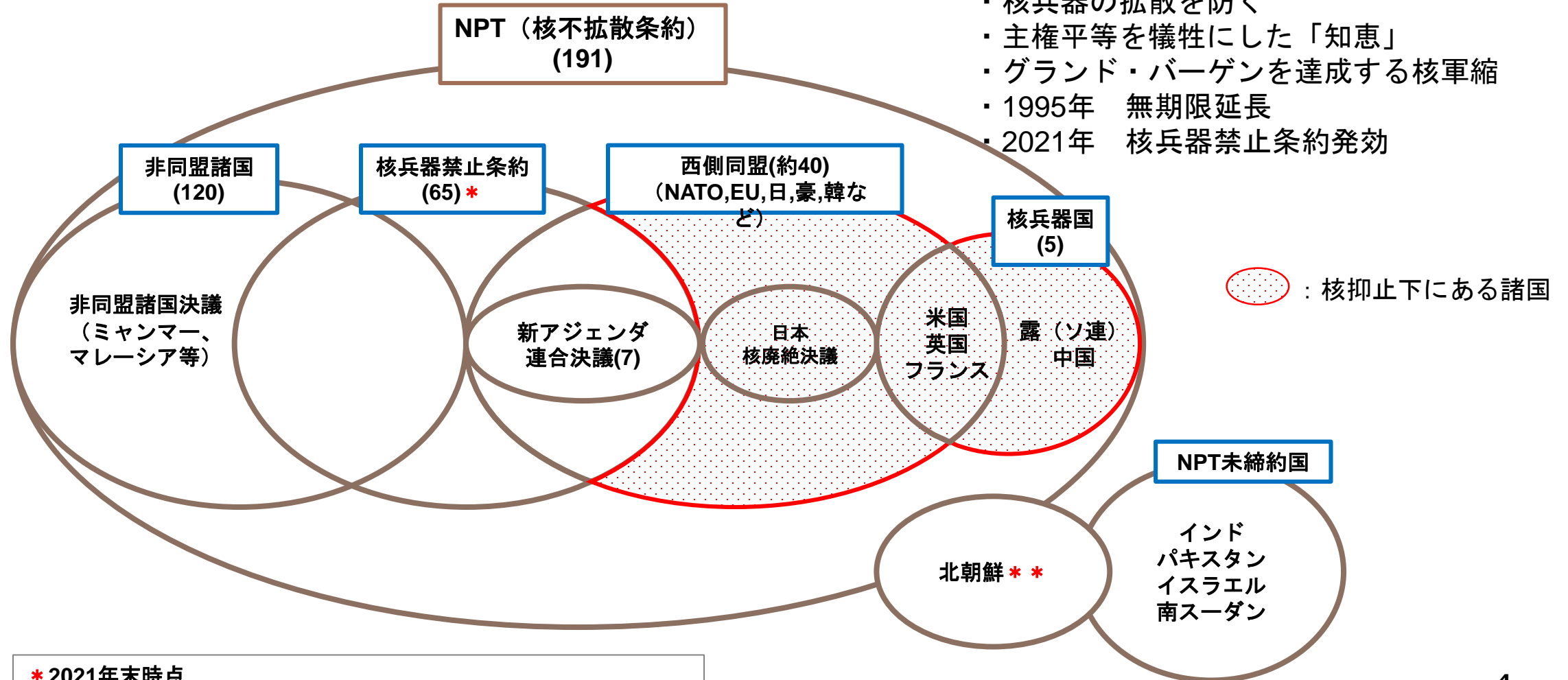
# NPTが抱えた対立の構図

- 1 核軍縮をめぐる核兵器国vs非核兵器国
- 2 ウクライナをめぐるロシアvs加盟国
- 3 核禁止条約をめぐる条約派と核兵器国 + 同盟国
- 4 国際情勢をめぐる米・英・仏vsロシア・中国

# 核軍縮を巡る各国・グループの立ち位置

(数字は国数)

- ・核兵器の拡散を防ぐ
- ・主権平等を犠牲にした「知恵」
- ・グランド・バーゲンを達成する核軍縮
- ・1995年 無期限延長
- ・2021年 核兵器禁止条約発効



\* 2021年末時点

\*\* 北朝鮮がNPTに留まっているかは諸説あり

# 核軍縮の漸進的アプローチ

## 1 NPTを軸とした法的措置

(1) CTBT (2) カット・オフ条約 (3) 中東非核化地帯

## 2 NPT運用検討会議の合意事項 (法的拘束力のない政治的約束)

(1) 核廃絶への「明確な約束」 (2) 核兵器の役割低減

(3) 核装備の透明性向上 (4) 核兵器運用ステータス低減

## 3 (NPTの外側で) 米露二国間条約 (START)

英仏の一方的核削減 (中国の核削減はない)

# 核兵器禁止条約をよりよく理解するために

## 1 何が問題なのか

(1) 核抑止の否定 (2) 核廃棄の検証機能が弱い

## 2 成立過程で何が論点だったか

(1) 安全保障観の転換? (2) NPTを補完か弱体化か

(3) NPTは非核兵器国にとり既に核禁止条約

(4) 核禁止条約は慣習国際法になるか

(5) 核禁止条約の役割は?

# 今後の核軍縮

- 1 米露新START条約（2,026年以降）の見通し
  - （1）単純延長
  - （2）対象を拡大するか（戦術核？）
- 2 中国との軍備管理
  - （1）米露中？米中？
  - （2）抑止と軍備管理

# NPTの将来展望

## 頭の体操

(1) 万一ロシアが脱退するシナリオ

他国へのドミノ現象 ⇒ NPTの崩壊 ⇒ 核のカオス

(2) 核禁止条約はNPTにとって代わる「受け皿」になるか？

NPTを軸とした核軍縮が遅滞 ⇒ NPTに留まる利益はあるか